

まちづくりの課題と基本方針（案）

【まちづくりの課題】

暮らしの安全・安心の確保

- 道路が危ない
- 地域公共交通が不便
- 防災・減災対策の強化が必要

子育て環境のよさを生かす

- 子育て・教育環境のよさを生かす
- 子どもが遊べる場づくり

地域共生社会の実現

- 時代に合った地域コミュニティの新しい形
- 若者の参加・活躍の場づくり（次世代型コミュニティの創造）
- 地域包括ケアシステムの深化・推進
- 空家の活用

まちの魅力の発信と産業振興

- 広域連携と情報発信による観光振興
- 中山道の街並みづくり（花街道づくり）
- 技術革新を活かした雇用の場づくり・企業支援
- 地域産業の振興と人材確保

参加と共有、持続可能な行政経営

- ていねいな情報のキャッチボール
- 持続可能な行政経営

【まちづくりの目標】（◎は暫定の施策分野）

暮らしの安全・安心力アップ

- ◎ 道路交通・公共交通網の整備
- ◎ 居住環境の整備
- ◎ 防災対策・救急対策の充実
- ◎ 地域安全対策の充実

子育て環境の強みアップ

- ◎ 子育ての環境づくり
- ◎ 子どもの教育環境の充実
- ◎ 地域における学習環境の充実
- ◎ まちの文化の保全と育成

全世代参加の地域共生力アップ

- ◎ 協働によるコミュニティの充実
- ◎ 共生のまちづくり
- ◎ 地域福祉の推進
- ◎ 高齢者福祉の充実
- ◎ 障害者福祉の充実
- ◎ 健康づくりと介護予防の推進
- ◎ 医療・介護の基盤整備

まちの魅力と活力アップ

- ◎ 農業の振興
- ◎ 商工業の振興
- ◎ 観光の振興
- ◎ 新産業の創出と雇用対策の充実

住民直結の行政力アップ

- ◎ 情報共有と住民参画の推進
- ◎ 持続可能な行政経営の推進
- ◎ 広域連携の推進

【まちの将来像】

第4次計画では
 [ともに よろこび さらなる とよさと]
 ↓
 第5次計画では
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 （審議会委員のご提案を求めます）

（地域福祉ワークショップでは）
 若者世代：あったかホームを字ごとにつくって連携
 子育て世代：（気持ちか）若者パワーがっちりタウン
 シニア世代：若者も参加・活躍し、各世代が活気ある豊かな郷づくり

（中学生ワークショップでは）
 ☆ よるも安全、いべんとたくさん、まごころたっぷり、ちめいどアップ！
 ☆ 一生青春 ～ おじいちゃん、おばあちゃんも！！～

【人口の見通し】

2015年度 7,400人 ⇒ 2028年度 7,300人

0～14歳人口 16% ⇒ 15%
 15～64歳人口 54% ⇒ 50%
 65歳以上人口 30% ⇒ 33%

『豊郷町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン』に準ずる

【将来の地域構造】

第4次計画の「将来の地域構造」を継承し、
 土地利用を守る

- ◆ 農業・農村ゾーン
- ◆ 住宅ゾーン
- ◆ 工業・沿道サービスゾーン
- ◆ まちの中心核
- ◆ 主要道路

※中山道ミュージアム構想については、これまでの経緯や現状特性ふまえ見直しを検討する。